

信州大学大学院総合工学系研究科
Interdisciplinary Graduate School of Science and Technology, Shinshu University

博士課程
Doctoral Program

学生（一般選抜）募集要項
Student Application Guidelines (General Selection)

社会人特別選抜学生募集要項
Working Student Application Guidelines (Special Selection)

(平成29年4月入学)
【第2回選抜】
(April Admissions/2017) 【Second Application Period】

(平成29年10月入学)
(October Admissions/2017)



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

目 次

(Table of contents in English is page 17)

信州大学大学院総合工学系研究科博士課程学生募集計画（概要）	3
提出書類一覧	4
1 出願資格	5
2 入学資格審査	6
3 出願手続	7
4 出願書類等	7
5 選抜方法	11
6 合格者発表	12
7 入学確約書の提出	12
8 入学手続	12
9 障害等のある方の事前相談	13
10 社会人特別選抜における特例について	14
11 その他	14

総合工学系研究科の目的

本研究科は、創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ研究者・技術者を養成し、教育研究を通じて学術社会の高度化に寄与し、地域社会及び国際社会に貢献することを目的とする。

社会人特別選抜について

趣 旨

現代の科学技術の著しい進歩と多様化に伴い、社会の広い分野において豊かな創造力と高度な研究能力を有し、研究開発の指導的な役割を果たし得る人材の養成が求められています。このような社会的要請に応え、本研究科博士課程は各種の研究機関、教育機関、企業等で研究開発などに活躍中の社会人を大学院に受け入れ、併せて教育研究面における大学と社会との交流を一層深めようとするものであります。以上の趣旨に基づき、博士課程の学生にふさわしい専門知識と学力を有する社会人について特別選抜による学生募集を実施します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

◎ 信州大学大学院共通 アドミッション・ポリシー

信州の悠久の歴史と文化，豊かな自然環境のもと，地域に根ざし世界に開かれた信州大学大学院は，総合大学の特色を生かし，国の活力を高める次世代を担う卓越した人材や世界的な視点で新たな価値を創造する質の高いグローバルな高度専門職業人の養成を目指しています。そのため，以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識をもち，さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で，専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性，論理的な思考力，豊かな人間性を備え，様々な分野でリーダーシップを発揮し，活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち，創造力を活かし，グローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化，深化させたい人

◎ 総合工学系研究科 アドミッション・ポリシー

総合工学系研究科では，本研究科の目的の下に，

1. 最先端の科学・技術の研究に積極的に取り組む人
2. 世界をリードする科学・技術を担う研究者あるいは高度専門職業人を目指す人
3. 大学院修士課程や企業等において能動的に学び，深い専門知識と研究推進能力を身に付けている人

を求めています。

信州大学大学院総合工学系研究科博士課程学生募集計画（概要）

【日 程】

入 学 時 期	平成29年 4 月入学 【第 2 回選抜】	平成29年10月入学
対 象 選 抜	一 般 選 抜 社会人特別選抜	
願 書 受 付	平成28年12月初旬	
入 学 試 験	平成29年 1 月下旬	
入 学 手 続	平成29年 3 月上旬	平成29年 9 月上旬

【募集専攻及び募集人員】

募 集 専 攻 名 (入学定員)	募 集 人 員	
	平成29年 4 月入学 【第 2 回選抜】	平成29年10月入学
生命機能・ファイバー工学専攻 (15人)	若干人	若干人
システム開発工学専攻 (12人)	若干人	若干人
物質創成科学専攻 (7人)	若干人	若干人
山岳地域環境科学専攻 (8人)	若干人	若干人
生物・食料科学専攻 (7人)	若干人	若干人

【募集コース】

「一般選抜」及び「社会人特別選抜」において、次のコースの希望者を一部専攻の志願者から若干人募集します。希望される方は、コースの説明を Web 上に掲載しますので、内容を確認したうえでお願いしてください。

コース	コースを希望可能な専攻	備考 (URL)
精密工学社会人コース	システム開発工学専攻	社会人特別選抜のみ募集します。 希望指導教員の承諾書（出願様式）が必要です。 http://www.shinshu-u.ac.jp/research/project/suwa-prec/

提出書類一覧

記入方法を「2 入学資格審査」,「4 出願書類等」又は「10 社会人特別選抜における特例について」で確認し,必要な書類を提出してください。所定の用紙がある場合は,本募集要項巻末の用紙を使用してください。

○：全員提出必要, △：該当者のみ提出必要, -：全員提出不要

項目	提出書類 《該当者》	一般 選抜	社会人 特別選抜	所定用紙 の有無	記入方法 参照先	
入学資格審査関係	① 入学資格審査調書 《「1 出願資格」(1)の⑥, ⑦又は⑧の該当者》	△	△	有	2 入学資格審査	
	② 合格(見込み)証明書及び審査合格基準に関する書類等 《「1 出願資格」(1)の⑥の該当者》	△	△			
	③ 学習, 活動, 実務経験等の経歴書 《「1 出願資格」(1)の⑧の該当者》	△	△			
	④ 返信用封筒(入学資格審査結果送付用) 《「1 出願資格」(1)の⑥, ⑦又は⑧の該当者》	△	△			
出願関係	⑤ 入学志願票(履歴書)・受験票・写真票	○	○	有	4 出願書類等	
	⑥ 成績証明書 《信州大学以外の機関の学部卒業生又は修士課程若しくは博士前期課程修了生及び修了見込み者》	△	△			
	⑦ 修了・卒業(見込)証明書 《信州大学以外の機関の学部卒業生又は修士課程若しくは博士前期課程修了生及び修了見込み者》	△	△			
	⑧ 修士学位論文写し 《信州大学以外の機関の修士課程若しくは博士前期課程修了生で, 修士学位論文を作成した者》	△	△			
	⑨ 修士学位論文要旨・研究経過報告書	○	○	有		
	⑩ 研究業績調書 《⑨以外に研究発表等の業績がある者》	△	△	有		
	⑪ 研究計画書	○	○	有		
	⑫ 受験承諾書	-	○	有		
	⑬ システム開発工学専攻「精密工学社会人コース」受験承諾書 《システム開発工学専攻「精密工学社会人コース」に出願する者》	-	△	有		
	⑭ 確約書 《システム開発工学専攻「数理情報システム学部」に出願する者》	-	△	有		
	⑮ 職務経歴書	-	○	有		
	⑯ 返信用封筒(受験票送付用) 《出願書類を郵送する者。ただし, 海外在住者は除く》	△	△			
	⑰ パスポート写し 《日本国籍を有しない者》	△	△			
	⑱ 大学発行の国費外国人留学生証明書 《信州大学以外の大学に在学中の国費留学生》	△	△			
	⑲ 「入学資格審査の結果について」の写し 《「1 出願資格」(1)の⑥, ⑦又は⑧の該当者》	△	△			
	⑳ 社会人特別選抜による特別措置希望調書 《特別措置希望者》	-	△	有		10 社会人特別選抜における特例について
	㉑ 入学検定料納付確認書(A票) 《日本在住の方。ただし, 入学の前月に信州大学の修士課程又は博士前期課程を修了する見込みの者及び出願時に日本国政府の国費外国人留学生に採用されている者は不要》	△	△	有		
	㉒ 入学検定料支払方法申込書 《海外在住の方。ただし, 入学の前月に信州大学の修士課程又は博士前期課程を修了する見込みの者及び出願時に日本国政府の国費外国人留学生に採用されている者は不要》	△	△	有		

信州大学大学院総合工学系研究科博士課程
(平成29年4月【第2回選抜】・平成29年10月入学)

学 生 募 集 要 項

1 出 願 資 格

- (1) ◎ **一般選抜** は、次の各号のいずれかに該当する方とします。
- ◎ **社会人特別選抜** は、各種の研究機関、教育機関、企業等に勤務している研究者、教員又は技術者で、入学後もその身分を有し、かつ、次の各号のいずれかに該当する方とします。
- ① 修士の学位若しくは専門職学位を有する方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ② 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ⑥ 外国の学校、④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年6月20日文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格又は今回応募する入学月の前月末日までに合格が見込まれる方
 - ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - ⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた方で、今回応募する入学月の前月末日までに24歳に達する方
- (2) 前項の「1 出願資格」(1)の⑦及び⑧の認定について
- ① 出願資格⑦に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、次のア又はイの要件を満たす方のことです。
 - ア 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた方
 - イ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了し

た後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した方で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた方

※ 上記内容の次の事項について、本研究科では次のとおり取り扱います。

○「2年以上」は、今回応募する入学月の前月末日までに満たしていることを要します。

○「研究成果等」とは、著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等をいいます。

② 「1 出願資格」(1)の⑧に定める「本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた方」とは、次のア又はイの要件を満たす方のことです。

ア 大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で、大学・研究所等あるいは科学・技術関係分野で業務経験を有する方

イ 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等において修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する方

2 入学資格審査 <4月入学, 10月入学共通日程>

「1 出願資格」(1)の①～⑤により出願する方は、事前の入学資格審査は不要です。

(1) 提出書類

※ 提出が必要な書類は、個人ごとに異なります。提出の要・不要は4ページの一覧表でご確認ください。

必要書類	備考
① 入学資格審査調書	この募集要項に添付する用紙に必要な事項を記入してください。(著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等があれば別刷り又は証明できる書類のコピーを添付してください。)
② 合格(見込み)証明書及び審査合格基準に関する書類等	博士論文研究基礎力審査に相当する審査に合格又は合格が見込まれる方で、「1 出願資格」(1)の⑥により出願される方は、次の書類を提出してください。 ア 最終の出身大学等の学長、学部長(大学以外は出身学校長)が作成した合格(見込み)証明書 イ 審査における合格基準等が明示されている関係書類等(コピー可) 例)・当該審査の合格の基準 ・当該審査の合格と審査機関における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・当該審査に合格した者と審査機関に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の審査機関における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱の関係を示す資料
③ 学習、活動、実務経験等の経歴書	現在までの学習歴、活動歴、実務経験等(以下「学習歴等」という。)について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記のような事項が考えられます。 ア 大学、短期大学、高等専門学校等における学習歴 イ 研究機関、教育機関、企業等における実務経験

	ウ 海外における国際的団体等での活動経験 エ 英語を含む語学力 オ コンピューター・ソフトウェア制作等の実務経験
④ 返信用封筒（入学資格審査結果送付用）	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に82円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(2) 提出書類の受付

受付締切り	平成28年10月31日（月）17時必着
提出方法	提出先へ持参または郵送。 持参する場合は、9時から17時までとし、土曜日、日曜日、祝日および休日は受け付けません。 郵送する場合は「簡易速達郵便」（海外からはEMS等）とし、封筒の表に「大学院博士課程入学資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。
提出先	信州大学大学院総合工学系研究科入試事務室（松本キャンパス学務部学務課大学院室） 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel：0263-37-2863

(3) 入学資格審査結果の通知

入学資格審査の結果は、本人に平成28年11月18日（金）に発送します。

3 出願手続 < 4月入学, 10月入学共通日程 >

出願期間	平成28年12月6日（火）～12月14日（水）17時必着
出願方法	松本キャンパスにあります学務部学務課大学院室へ持参または郵送してください。なお、現在信州大学に所属する方及び信州大学出身者については、次表の各所属キャンパスに限りて持参受付ができます。（次表の「提出先」を参照） 持参する場合は、9時から17時までとし、土曜日および日曜日は受け付けません。 郵送する場合は「簡易速達郵便」（海外からはEMS等）とし、封筒の表に「大学院博士課程入学願書在中」と朱書きしてください。
提出先	
【総合工学系研究科入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1	（松本キャンパス 学務部学務課大学院室） Tel：0263-37-2863
【総合工学系研究科入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1	（松本キャンパス 理学部内） Tel：0263-37-2439
【総合工学系研究科入試事務室 〒380-8553 長野市若里 4-17-1	（長野（工学）キャンパス 工学部内） Tel：026-269-5050
【総合工学系研究科入試事務室 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304	（伊那キャンパス 農学部内） Tel：0265-77-1308
【総合工学系研究科入試事務室 〒386-8567 上田市常田 3-15-1	（上田キャンパス 繊維学部内） Tel：0268-21-5304

4 出願書類等 < 4月入学, 10月入学共通 >

※ 提出が必要な書類は、個人ごとに異なります。提出の要・不要は4ページの一覧表でご確認ください。

※ 海外在住の志願者の方は、Web 上にある所定の用紙をダウンロードし入力しても構いません。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/english/admissions/forms.html>

出願書類等	備 考
⑤ 入学志願票 (履歴書)・ 受験票・写真票	<p>所定の用紙に必要事項を記入してください。出願前3か月以内に撮影した正面・無帽・上半身の写真(4cm×3cm)を指定欄(受験票及び写真票)に貼ってください。</p> <p>(注1) 志願票の裏面の履歴書も必ず記入してください。(ダウンロードした志願票の場合は、履歴書に記入し、印刷してください。)</p> <p>(注2) 「精密工学社会人コース」の希望の有無については、該当を○で囲んでください。(希望のない場合は、必ず「無」を○で囲むこと。)</p>
⑥ 成績証明書	<p>出身大学等の学長、研究科長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、<u>厳封したもの</u>とします。</p> <p>入学資格審査に合格して出願する方は、最終卒業又は修了のものを提出してください。修士課程又は博士前期課程修了者及び修了見込者は、<u>大学院の成績証明書のほか、学部の成績証明書を併せて提出</u>してください。</p> <p>(注1) いずれの場合も本学の出身者及び在學生は、本学発行の証明書の提出は不要です。</p> <p>(注2) 提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳(又は日本語訳)で翻訳証明付のもの」を併せて提出してください。</p>
⑦ 修了・卒業 (見込)証明書	<p>最終の出身大学院・大学等の学長、研究科長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成したものを提出してください。</p> <p>(注1) 大学院修了者は授与された<u>学位の種類が明記された証明書</u>が必要です。</p> <p>(注2) 本学の出身者及び在學生は、本学発行の証明書の提出は不要です。</p> <p>(注3) 提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳(又は日本語訳)で翻訳証明付のもの」を併せて提出してください。</p>
⑧ 修士学位論文写し	<p>修士学位論文を作成した方は、その写しを提出してください。</p> <p>(注) 本学研究科の修士課程又は博士前期課程の修了生は不要です。</p>
⑨ 修士学位論文要旨 ・研究経過報告書	<p>ア 修士学位論文を作成した方は、その要旨を2,000字以内、英語の場合は500語以内で記入し、提出してください。</p> <p>イ 修士学位論文を作成していない方は、研究経過報告書を2,000字以内、英語の場合は500語以内で記入し、提出してください。</p>
⑩ 研究業績調書	<p>⑨以外に研究発表等の業績があれば、この募集要項に添付する用紙に記入し、別刷り又は写しを添付してください。</p>
⑪ 研究計画書	<p>この募集要項に添付する用紙に1,000字以内(英語の場合は300語以内)で作成したものを提出してください。</p>
⑫ 受験承諾書	<p>社会人特別選抜に出願する場合、この募集要項に添付する用紙に、勤務先所属長の承諾署名・押印を得たうえ提出してください。ただし、社会人特別選抜でシステム開発工学専攻「数理情報システム学部門」に出願する場合は不要です。</p>
⑬ システム開発工学 専攻「精密工学社会 人コース」受験承諾 書	<p>システム開発工学専攻「精密工学社会人コース」に出願する方は、この募集要項に添付する「精密工学社会人コース」受験承諾書用紙に、希望指導教員の承諾の署名・押印を得たうえ提出してください。</p>

⑭ 確 約 書	社会人特別選抜でシステム開発工学専攻「数理情報システム学部門」に出願する方は、この募集要項に添付する用紙の注意書きを確認のうえ記入してください。
⑮ 職 務 経 歴 書	社会人特別選抜に出願する場合、この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
⑯ 返 信 用 封 筒 (受験票送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号・住所及び氏名を明記し、 <u>82円分の切手</u> を貼ってください。 (注) 出願書類を松本の学務課入試事務室窓口 ^に 持参する方と海外在住の方は不要です。
⑰ パスポート写し	日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む)の写しを提出してください。また、日本国籍を有しない方で日本から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付ページの写しも提出してください。
⑱ 大学発行の国費外国人留学生証明書	本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。
⑲ 「入学資格審査の結果について」の写し	「1 出願資格」(1)の⑥、⑦又は⑧により出願する方は、「入学資格審査の結果について」(本研究科が交付したもの)の写しを提出してください。
⑳ 社会人特別選抜による特別措置希望調査	社会人特別選抜による特別措置を希望する方は、「10 社会人特別選抜における特例について」をよくお読みいただき、あらかじめ希望指導教員と相談のうえ、出願手続の際、提出してください。
㉑ 入学検定料納付確認書 (A 票) [日本在住者]	<p>[日本在住の方]</p> <p>(注1) 本学各研究科の修士課程又は博士前期課程を、今回応募する入学月の前月に修了見込みで、引き続き本研究科への入学を志願する方は、<u>入学検定料の納付は不要です。</u></p> <p>(注2) 出願時に日本国政府の国費外国人留学生に採用されている方は、入学検定料の納付は不要です。</p> <p>ア 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して、平成28年12月1日(木)から平成28年12月14日(水)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 (注1) 振込みには別途振込手数料が必要です。 (注2) 郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。 (注3) ATM(現金自動預払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>イ <u>振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。</u> また、「取扱金融機関収納印」欄には、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。</p> <p>ウ 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p>
	<p>[海外在住の方]</p> <p>(注1) 振込みには別途「送金手数料」が必要となります。 (注2) 日本国外から振り込む場合は「日本国内取引手数料」が必要となります。 (注3) 銀行窓口において取引手数料の「振込人負担」の指定を行わない場合、みずほ銀行で取引手数料が差し引かれるため入学検定料を支払ったとはみなさ</p>

② 入学検定料
支払方法申込書
[海外在住者]

れませんのでご注意ください。

(注4) 本学各研究科の修士課程又は博士前期課程を、今回応募する入学月の前月に修了見込みで、引き続き本研究科への入学を志願する方は、入学検定料の納付は不要です。

(注5) 出願時に日本国政府の国費外国人留学生に採用されている方は、入学検定料の納付は不要です。

入学検定料30,000円を、平成28年12月1日(木)から平成28年12月14日(水)までの間に下記のア又はイのいずれかの方法により納入してください。

また、入学検定料支払方法申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、EMSにより提出してください。

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/english/admissions/forms.html>)

ア クレジットカード決済：

志願者本人名義の **VISA** 又は **MasterCard** に限ります。この方法を選択する方は、入学検定料支払方法申込書に、使用するカードのタイプ、カードの名義名、カードの有効期限、カード番号を記入して提出してください。入試事務室でカード情報の照会をいたします。

イ 銀行振込：

〔振込先銀行〕 みずほ銀行、松本支店

〔口座の種類〕 普通

〔口座番号〕 1752813

〔口座名〕 国立大学法人信州大学

〔銀行の住所〕 〒390-0811 長野県松本市中央2-5-8

〔電話番号〕 0263-32-2715

この方法を選択する方は、入学検定料支払方法申込書に、振込人氏名、志願者との間柄、振込元銀行、口座番号、支店名、振込期日を記入して提出してください。

【記入例】

フリガナ	ジョン スミス
振込人氏名	John Smith

○出願に際しての注意

- (1) 出願書類に不備があるものは受理しません。記載事項に記入漏れ、誤記のないように十分注意してください。
- (2) 出願書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、タイプライター、ワープロ又はパソコンを使用しても差し支えありません。
- (3) 合格通知書・入学手続書類等は、入学志願票に記載された「現住所」へ郵送されます。転居等により住所が変更となった場合は、速やかにE-mail、郵便等により入試事務室(松本キャンパス：学務部学務課大学院室)までお知らせください。

E-mail: sogoko-ao@shinshu-u.ac.jp

- (4) 受理した出願書類及び入学検定料は、いかなる理由があってもお返しできません。ただし、検定料を誤って過分に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(過分に振り込んだ場

合は過分の額)の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ(入試情報/大学院入試/入学検定料返還手続)をご覧ください。

- (5) 出願後の志望専攻の変更は認めません。
- (6) 出願書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、合格を取り消します。
- (7) 合格者発表後、出願書類のうち学位論文及び研究業績の別刷り又は写しの返却を希望する方は申し出てください。
- (8) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。

これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失した証明を求める場合があります。

5 選 抜 方 法 <4月入学, 10月入学共通日程>

入学者の選抜は、学力検査(口述試験)の結果と成績証明書等を総合して行います。

なお、学力検査は次により行います。

(1) 学力検査

① 学力検査日 平成29年1月30日(月)(試験開始時間は別途お知らせします。)

② 検査方法

- ・海外在住の外国人の方で希望する方は映像を伴ったインターネット回線による口述試験が受験できます。詳細は希望指導教員又は大学院室(sogoko-ao@shinshu-u.ac.jp)へお問い合わせください。
- ・日本人及び日本国内に在住の外国人の方は、以下の本学検査場で受験してください。

区 分	試 験 科 目	時 間 帯	内 容
口述試験	志望する専攻の研究分野に関する科目	9:00~17:00	研究分野に関連した科目についての専門的学力, 外国語能力, 修士論文, 研究計画等についての口述試験を実施します。外国人については, 日本語による試問を含みます。 (海外在住の外国人出願者は映像を伴ったインターネット回線による口述試験を受験することができます。)

(2) 検査場

① 松本検査場

松本キャンパス(信州大学理学部)

松本市旭3-1-1 [Tel: 0263-37-2439]

② 長野(工学)検査場

長野(工学)キャンパス(信州大学工学部)

長野市若里4-17-1 [Tel: 026-269-5050]

③ 伊那検査場

伊那キャンパス(信州大学農学部)

上伊那郡南箕輪村8304〔Tel：0265-77-1308〕

④ 上田検査場

上田キャンパス（信州大学繊維学部）

上田市常田3-15-1〔Tel：0268-21-5304〕

※ 受験する検査場は、受験票に明示し通知します。

6 合格者発表 <4月入学, 10月入学共通日程>

平成29年2月28日（火）17時

本学理学部，工学部，農学部及び繊維学部の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに，合格者には合格通知書を送付します。また，本学総合工学系研究科ウェブサイト（<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/>）に速報として掲載します。

電話やメールでの問い合わせには応じられません。

7 入学確約書の提出 <10月入学者のみ>

10月入学合格者は，平成29年3月22日（水）までに，総合工学系研究科長あて「入学確約書」（用紙は合格通知書と併せて合格者に送付します。）を提出してください。

「入学確約書」を提出しない方は，本研究科に入学の意志がないものとして取り扱います。

※ 10月入学合格者の入学手続きに必要な書類については，入学確約書を提出した方に対して平成29年8月下旬に改めて送付します。

8 入学手続

合格者は，入学手続期間内に入学料を納入するとともに，持参又は郵送により入学に必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

4月入学者：平成29年3月6日（月）から3月14日（火）までとし，土曜日及び日曜日は受け付けません。

10月入学者：平成29年9月上旬（8月下旬に送付する入学手続書類及び総合工学系研究科ウェブサイト（<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/>）に記載）

(2) 入学手続受付時間

持参による場合は，9時から17時までとします。

郵送による場合は，入学手続き期間最終日の17時までに必着とします。

(3) 入学手続場所

信州大学大学院総合工学系研究科入試事務室（松本キャンパス学務部学務課大学院室）

〒390-8621 松本市旭3-1-1 Tel：0263-37-2863

(注1) 手続書類を郵送する場合は不足の書類や記入漏れがないよう再度ご確認ください。

(注2) 海外から送付される場合は EMS 等を利用し、期日までに届くよう配慮してください。

(4) 納付金の納入等

① 納付金（入学金・授業料）の額

ア 入学金 282,000円

ただし、本学各研究科の修士課程又は博士前期課程を、今回応募する入学月の前月に修了見込みで、引き続き入学する方及び国費外国人留学生は不要です。

イ 授業料（前期）267,900円（後期）267,900円

ただし、国費外国人留学生の方は不要です。

※ **金額は平成28年4月現在のものです。**入学時及び在学中に入学金・授業料が改定された場合には、改定時から新入学金・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、4月入学者には合格通知書に同封しお知らせします。10月入学者には入学手続書類送付時（平成29年8月下旬）にお知らせします。

② 納付された入学金は、いかなる理由があってもお返しできません。

③ 入学金・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類に同封される入学金免除・授業料免除等に関する書類を熟読のうえ希望指導教員が所属するキャンパスの大学院担当事務に願ひ出てください。

(5) 入学手続に当たっての注意事項

① 入学手続書類を受領後、期間内になるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(6) 提出書類等

4月入学者：入学手続書類は、合格通知書に同封します。

10月入学者：入学手続書類は、入学確約書を提出した方に対して平成29年8月下旬に発送します。

9 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、希望指導教員の確認を得て平成28年10月21日（金）までに「3 出願手続」に記載の「提出先」に書面（希望指導教員名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）を提出してください。提出様式については次の URL からダウンロードできます。「大学院入試の様式等」より選択してください。<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/consultation.html>

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

10 社会人特別選抜における特例について

ア 〔大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育〕

近年、大学院における社会人研究者、教員及び技術者等の再教育への要望が高まっていますが、通常
の教育方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は最低3年間その勤務を離れて就学することが必
要であるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合
には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行
うことができる。」旨規定されて、社会人の就学に配慮がなされています。

これらを踏まえ、本研究科では、大学院での履修を希望する社会人研究者、教員及び技術者に対し、
大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を実施します。

この制度の適用を希望する方は、あらかじめ希望指導教員と次の(1)(2)を含めて相談のうえ、出願手続
の際「社会人特別選抜による特別措置希望調書」を提出してください。

(1) 開設時間

指導教員の承認を得て、授業及び研究指導の一部を夜間及び特定の時期に受講することができます。
その時間帯は、原則として、平日は夜間の17時50分から19時20分までの間、土曜日は9時から16
時10分までの間を予定しています。

(2) 履修計画

入学年度の当初に、指導教員の指導のもとに3年間を見通した履修計画をたてることを原則とする
ものとします。

イ 〔長期履修制度〕

職業を有している社会人学生を対象に、計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を
図るため、申請に基づき大学が審査し、最長6年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することに
より学位の取得を認める制度です。入学後に長期履修制度を申請する場合は、1年次終了の2か月前ま
でに研究科長宛に申請する必要があります。長期履修が認められた以降の授業料年額は、標準修業年数
(3年間)の総額を基本とし、これを申請された総在学期間(最長6年間)で除して得た額となります
が、1年目に支払われた授業料が差し引かれるものではありませんのでご注意ください。

希望者は、事前に希望指導教員に照会してください。

11 そ の 他

- (1) 学力検査の際には、必ず受験票を持参してください。
- (2) 宿泊施設の斡旋は行いません。
- (3) 日本国内で学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒(角型2号(24cm×33.2cm))に、請求者
の郵便番号・住所及び氏名を明記し、400円分の切手を貼ったものを、別の封筒(表に『大学院博士

課程（平成〇〇年〇月入学）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて，次の請求先に請求してください。

請求先：信州大学大学院総合工学系研究科入試事務室

（松本キャンパス学務部学務課大学院室）

〒390-8621 松本市旭 3 - 1 - 1

Tel：0263-37-2863

E-mail：sogoko-ao@shinshu-u.ac.jp

*海外からのお問い合わせは E-mail にてお願いします。

For any inquiries in English, please send e-mail to the above address.

URL：http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/

【参考】平成29年度4月入学【第2回選抜】、平成29年10月入学募集日程一覧
 【Reference】 Schedule of April Admissions in 2017 【Second Application Period】 and October Admissions in 2017

事 項 Articles 〈項目番号 Item No.〉	提 出 期 限 等 Deadline for Document Submission and Others	備 考 Remarks
障害のある方の事前相談 Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities 〈9〉	平成28年10月21日（金） October 21, 2016	4月入学，10月入学共通 April and October Admissions
入学資格審査調書 Admission Qualification Screening Report 〈2-(1)〉	平成28年10月31日（月）17：00 ※郵送の場合も必着とする。 October 31, 2016 at 5：00 p.m. NOTE：Mailed documents must arrive by the deadline.	4月入学，10月入学共通 April and October Admissions
入学資格審査結果発表 Notification of Results of Admission Qualification Screening 〈2-(3)〉	平成28年11月18日（金）に本人宛に通知を発送 We send the results by mail on November 18, 2016.	4月入学，10月入学共通 April and October Admissions
出願手続期間 Application Period 〈3〉	平成28年12月6日（火）～平成28年12月14日（水）17：00 ※郵送の場合も必着とする。 From December 6, 2016 to December 14, 2016 at 5：00 p.m. NOTE：Mailed documents must arrive by the deadline.	4月入学，10月入学共通 April and October Admissions
学力検査 Academic Test 〈5-(1)〉	平成29年1月30日（月）9：00～17：00 January 30, 2017 from 9：00 a.m. to 5：00 p.m.	4月入学，10月入学共通 April and October Admissions
合格者発表 Announcement of Successful Applicants 〈6〉	平成29年2月28日（火）17：00 February 28, 2017 at 5：00 p.m.	4月入学，10月入学共通 April and October Admissions
入学確約書の提出締切り （平成29年10月入学者） Submitting Deadline for Con- firmation of Admission （October Admissions Only） 〈7〉	平成29年3月22日（水） ※郵送の場合も必着とする。 （入学手続については平成29年8月下旬に改めて通知しま す。） March 22, 2017 NOTE：Mailed documents must arrive by the deadline. （All the required documents for admission procedures will be sent by mail in late August, 2017.）	10月入学者のみ October Admissions Only
入学手続 （平成29年4月入学者） Admission Procedures for April Admissions 〈8〉	平成29年3月6日（月）～3月14日（火）9：00～17：00 ※郵送の場合も必着とする。 From March 6, 2017 to March 14, 2017 from 9：00 a.m. to 5：00 p.m. NOTE：Mailed documents must arrive by the deadline.	4月入学者のみ April Admissions Only
入学手続 （平成29年10月入学者） Admission Procedures for October Admissions 〈8〉	平成29年9月上旬（8月下旬発送の入学手続書類及び総合 工学系研究科のウェブサイト（ http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/ ）に掲載します。） ※郵送の場合も必着とする。 Early September, 2017（We will provide the certain date on the website （ http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/english/ ） and in the documents for admission procedures that will be sent by mail to successful applicants in late August, 2017.） NOTE：Mailed documents must arrive by the deadline.	10月入学者のみ October Admissions Only

※ 個人情報の利用について

Privacy Policy

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

Personal Information collected during admission examination processes of Shinshu University is used for the following purposes as well as selecting admissions.

① 入学手続

Admission Process

② 学籍管理

Management of School Registers

③ 学習指導

Educational Purposes

④ 学生支援関係業務

Student Support

⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

Surveys and/or research to improve admission examination methods and university education.

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

Surveys and/or research and publication of the results are processed in forms that do not identify individuals or reveal personal identity.

※ 本募集要項に記載するすべての日付及び時間は、日本国内における年月日及び日本標準時間（JST）によるものです。

NOTE: All the date and time mentioned in this guideline are based on JST.

信州大学大学院総合工学系研究科

Interdisciplinary Graduate School of Science and Technology, Shinshu University

松本キャンパス Matsumoto Campus	〒390-8621 松本市旭3-1-1 3-1-1, Asahi, Matsumoto 390-8621	☎0263-37-2439
長野（工学）キャンパス Nagano-Engineering Campus	〒380-8553 長野市若里4-17-1 4-17-1, Wakasato, Nagano 380-8553	☎026-269-5050
伊那キャンパス Ina Campus	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304 8304, Minamiminowa-Village, Kamiina-County 399-4598	☎0265-77-1308
上田キャンパス Ueda Campus	〒386-8567 上田市常田3-15-1 3-15-1, Tokida, Ueda 386-8567	☎0268-21-5304

発行：信州大学（平成28年10月）

Published by Shinshu University (October, 2016)

編集：信州大学大学院総合工学系研究科入試事務室

〒390-8621 松本市旭3-1-1 ☎0263-37-2863

Edited by Interdisciplinary Graduate School of Science and Technology, Shinshu University
Admissions Office

3-1-1, Asahi, Matsumoto City, Nagano Prefecture, 390-8621 Japan
Tel: 0263-37-2863, From outside Japan: +81-263-37-2863